

天使が心に宿っています

まだ涼しさの残る朝のお庭から
今日も子どもたちの声がこだまする
広い園庭も足りぬほど元気に走りまわる幼児さん
一方、乳児さんは年齢に応じて精一杯体を使い
すべり台、お砂遊び、おままごと…。
そうそう、昨日は力を合わせ
何か作っていましたねえ
年長さんがバケツで土を運んでくれました
それを踏み固めるのは乳児さん 次第しだいに高くなり
そうしてついに、いつもの園庭に築山が出現しました
まあ、びっくり！
ここでこれから、どんな遊びが展開していくのでしょうか～
きっと思いもよらぬこと、心わくわくさせること

でも、楽しみにしているのは私たち大人だけかもしれません
子どもたちはもうすでに今この瞬間も、十分楽しんでます
目の前に現れるすべてのものを全身で受けとめていく
目の前にあるすべてのものが不思議を宿している
莖をのぼりお花の中に落ちるアリさん
「大丈夫？ いま助けてあげるからね」
風を受け、うねりをあげる寒冷紗
「わぁ大変、黒いお空が落ちてくる～」
そして、このたび登場したお山を
何度も行ったり来たりしているうちに
君たちの心の中の天使たちはもうすでに
神さまと不思議の物語を紡いでいることでしょう。
今度また、少しだけそのお話、聞かせてくださいね。

「言うておくが
彼らの天使たちは、天でいつも
私の天の父のみ顔を仰いでいるのである」(マタイ 18:10)

(つくし保育園園長 つだかずお)